



ながはし

<学校教育目標> かしこく なかよく たくましく



長橋小HP

ウェルビーイング (Well-being)

校長 及 川 年 彦

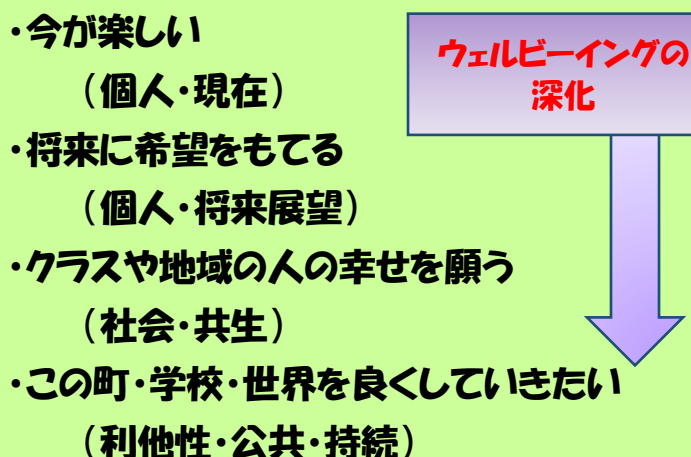
『ウェルビーイング (Well-being)』ここ最近よく聞かれるようになった言葉です。その歴史は意外に古く、今から 78 年前の 1946 年に WHO (世界保健機関) が設立された際に登場した言葉で、2015 年の国連サミットで採択された SDGs により再び注目を集めました。『ウェルビーイング (Well-being)』と似た言葉で『幸せ (happiness)』という言葉があります。『幸せ (happiness)』は、より短期的で個人的な状況評価・感情状態であるのに対して、『ウェルビーイング (Well-being)』は、より包括的で、個人のみならず個人をとりまく「場」が持続的により状態であることを意味します。

社会の多様化が進み、子どもたちが抱える厳しさや困難が変化するなか、教育においても『ウェルビーイング』を実現しようとする機運が高まっています。教育に関連する『ウェルビーイング』では、経済協力開発機構 (OECD) が提唱する考え方が世界的に受け入れられています。OECD によると、『ウェルビーイング』とは「児童生徒が幸福で充実した人生を送るために必要な、心理的、認知的、社会的、身体的な働きと潜在能力」のことです。OECD はまた、「教育の目的は、『個人のウェルビーイング』と『社会のウェルビーイング』の 2 つを実現することである」としています。つまり、教育は何のためにするのかというと、「子どもたち一人ひとりと社会全体が、現在から将来にわたって幸せで満ち足りた状態となるため」ということです。逆に言うと、「個人も社会も『ウェルビーイング』な状態を実現すること」が、教育の目的であるとも言えます。

ある書物の中で、子どもの『ウェルビーイングの深化』を右のように表しています。しかし、『ウェルビーイング』が示すものはとても広く大きく、目指す状態も人によってさまざまです。実現への道のりは単純ではありません。だからこそ、「教育」が果たす役割と可能性は非常に大きいと言えます。学校で、家庭で、地域で、一人でも多くの子どもが「学んでよかった」「努力してよかった」「自分が学んだことを使った結果、他の人を幸せにできた」と思える経験を積み重ね、『ウェルビーイング』を実現させていかなければなりません。

そのためには、私たち大人 (先生=学校、保護者=家庭、地域の方々=社会) の『ウェルビーイング』の向上も不可欠です。「自分の状態」「他者の状態」「社会の状態」の互いの『ウェルビーイング』の好循環を支えるための学校・家庭・地域の連携協働体制の構築に向けてより一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

終わりに、保護者の皆様、地域の皆様には、今年もご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。来年も引き続き長橋小学校をどうぞよろしくお願い申し上げます。



【お願い】「2学期通知表（あゆみ）について」

長かった2学期も、気が付けばあっという間に終わり、子ども達一人一人に成長やがんばりの証である通知表（あゆみ）が、明日各担任から手渡されます。つきましては、保護者の皆様に以下の3点についてお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

- ①持ち帰った通知表（あゆみ）は、ぜひお子さんと一緒に目を通してください。そして、成長があったことやがんばったことなどをおおいに認め、ほめてあげてください。お家の方からの温かい声かけが、お子さんの3学期への意欲と自己肯定感の醸成につながります。
- ②「保護者から」の欄について、内容を確認いただけましたら、メッセージをご記入いただき、下の「保護者の印・サイン」欄に押印または記名をお願いします。
- ③3学期の始業式の日（1月14日（火））に通知表（あゆみ）を回収します。押印またはサインを確認の上、忘れずにお子さんに持たせていただきますよう、よろしくお願いいたします。

「評価システムの改善」について

本校では「子どもと向き合う時間を確保することで『教育の質の向上』を図ること」「評価期間を長くすることで、子どもの成果や課題を適切に評価すること」を目的として、これまで各学期末（7月・12月・3月）の年3回発行していた通知表（あゆみ）を、令和7年度から**前期（9月下旬～10月上旬）・後期（3月修了式）の年2回発行**とします。

なお、従来の3学期制は変更せず、1学期、2学期、3学期の始業式と終業式はこれまで通り行います。そのことに伴い、**夏冬休み前の年2回、子どもや保護者と面談する機会を設け**、子ども一人一人の学習や生活の様子をきめ細かくお伝えすることで、それまでの学習で理解が不十分であった点や努力すべき点を捉え、お子さんが夏冬休みを有意義に過ごすことができるようにします。

現在、保護者の皆様の皆様からいただいたご意見やご質問について回答を用意しています。3学期に入りましたら改めてお知らせいたします。また、今年度最後の参観日（令和7年2月）の時に全体懇談を開催し、校長より改めて説明する予定です。

長橋小学校 CS「防災教室」、ご参加いただきありがとうございました！

12月2日（月）、「防災に係る講話や学校にある災害備蓄品の説明及び体験活動を通して、防災の意識を高めるとともに有事の際の対応について理解を深める。」「本校が災害時に避難所として開設されることを踏まえ、有事の際の学校・保護者・地域住民との連携協働体制 について共通理解を図る。」ことを目的として、長橋小学校 CS「防災教室」を実施しました。CS委員の〇〇〇〇様、〇〇〇〇様、〇〇〇〇様をはじめ多くの地域の皆様、保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。小樽市災害対策室の〇〇様による災害と防災についての講話の後、実際に5・6年生の代表児童と地域の方や保護者の方と協力して段ボールベッドを組み立てました。災害はいつ起こるか分かりません。今日学んだ「自助」「公助」「共助」を忘れず、今後も長橋小学校 CS が中心となって学校・家庭・地域が一体となった防災の取組を進めていきたいと思いをします。



※保体委員会作成簡単運動動画について

冬休みの間も生活リズムを整え、体を動かす習慣を大切にするために、夏休みに続いて保体委員会で簡単運動動画を作成しました。

作成した動画は、端末の各クラスのクラスルームから視聴できます。ぜひ、ご覧いただきご家庭でお子さんと一緒に運動してみてください。

※冬型の交通事故にご注意ください！

市内も積雪が増え、いよいよ本格的な「冬」が到来しました。足元が滑りやすくなったり、屋根から雪が落ちてきたりする季節です。また、道路沿いに雪山ができ、車も人も見えにくくなります。

冬型の交通事故に遭わないよう、安全には十分注意してください。